＜第 4066 回＞　　**みんなで踏破！青雲会日帰り６０山　No.117**

目的地：能勢妙見山（北摂）
担当者：田名部大一
実施日：2020 年 9 月 22 日(祝)
形　式：日帰りハイキング
費　用：¥1,560.-
参加者：15 名
今中良和・石居利里・浦部夫美子・鹿田裕子・辻井清子・土居　浩・富平一雄・西村寛彦・福西加代子・松島恭治・眞鍋美和・満田克己・横山寿美・渡辺佳治・田名部大一
勝ち組　西村（L）・今中・辻井・福西・松島・眞鍋・横山
負け組　富平（L）・石井・浦部・鹿田・土居・満田・渡辺
天　気：晴
行　程：
妙見口駅(9:40)→初谷登山口→(10:50)パーティ分け(11:20)→途中休憩 3 回→(12:15)駐車場トイレ(12:30)→ (12:45)妙見山山頂[昼食] (13：15)→(13：55)大堂越(14：12)→(14:10) ケーブル下駅(14:30)→(15:22) 妙見口駅[解散]

感　想：
久しぶりの好天。三連休最終日も相まって、見慣れたコースなのに多数参加いただきました。
妙見口駅から、初谷登山口までは舗装道路、田んぼの稲も頭を垂れておりました。
登山口を過ぎ山道を入ったところの河原で最初の休憩を、ここでパーティを二つに分割しました。
二人でじゃんけんをし、勝ち組・負け組とし、各パーティのリーダーはベテランにお願いしました。
それぞれの先頭は、入会経験の浅い方、担当経験のない方に 30 分交代で務めてもらうこととしました。
ルールは、最低 5 分の間隔をあけ、後ろのパーティは、前のパーティが見えた所で無条件に 5 分の休憩をとる事とし、集合は、「頂上手前の石の鳥居近くの駐車場のトイレ前」としました。
初谷川を遡行するこのコースは、登山口以降、分岐はなく道標も整備され道を間違える恐れはないものの、小さな渡渉が続き、豪雨の影響で道が流され変わっている個所もあり、何も考えず担当者について歩くのみではなく、多少はルートファインディングを楽しんでいただけたかと思います。
偶然、先行した勝ち組は、健脚が揃い、後半は姿を見ることがなく、両パーティともに、和気あいあいと相談しながら登りました。
石の鳥居で合流後、トイレ休憩をとり、山頂で昼食としました。
下りは、登りと比較し勾配が急となり特に大堂越以降はうす暗い谷あいが続くことから、私がトップとなり、ゆっくりとケーブル下駅に下りました。